

第36回 日本口腔腫瘍学会総会・学術大会

看護師・歯科衛生士セッションのご案内

本セッションは、看護師・歯科衛生士の口腔ケア、看護等のがん支持療法の技術と知識の向上を目指しております。今回は、一般口演に加え、各分野で活躍されている先生から「がん支持療法における医療連携の将来像」、「頭頸部がん患者を対象とした周術期口腔機能管理における歯科衛生士の関わり」、「がん専門病院における周術期口腔機能管理の実際」について、ご講演していただき、頭頸部がんサバイバーに対する治療時の口腔支持療法の実際、ケアや当事者の語りに焦点を置き、口腔支持療法における連携のあり方について考えるセッションとしたいと考えております。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2018年1月26日（金）14：00－16：15

場所：新潟グランドホテル <http://www.admedic.jp/js0036/access.html>

参加費：事前登録 3,000円（2017年9月19日～12月5日）、当日 4,000円

学会ホームページ <http://www.admedic.jp/js0036/>

※本学会は特別研修に指定されています。日本歯科衛生士会へ自己申請していただければ特別研修の単位がつきます。

【プログラム】

14：00－15：00（一般口演）

15：00－16：15（教育講演）

「がん支持療法における医療連携の展望～がん看護の教育・研究者の立場から」

坂井 さゆり先生（新潟大学大学院保健学研究科 准教授・新潟大学工学部）

「頭頸部がんサバイバーの語り ～口腔に関わる諸問題とその対応について～」

山中 紗都先生（千葉県立保健医療大学 健康科学部 歯科衛生学科 助教）

「神奈川県立がんセンターにおける口腔支持療法の現状と課題－頭頸部癌放射線治療における介入を中心－」

光永 幸代先生（神奈川県立がんセンター 歯科口腔外科 医長）

第36回 日本口腔腫瘍学会総会・学術大会

看護師・歯科衛生士セッション

本セッションは、看護師・歯科衛生士の口腔ケア、看護等のがん支持療法の技術と知識の向上を目指しております。今回は、一般口演に加え、各分野で活躍されている先生から「がん支持療法における医療連携の将来像」、「頭頸部がん患者を対象とした周術期口腔機能管理における歯科衛生士の関わり」、「がん専門病院における周術期口腔機能管理の実際」について、ご講演していただき、頭頸部がんサバイバーに対する治療時の口腔支持療法の実際、ケアや当事者の語りに焦点を置き、口腔支持療法における連携のあり方について考えるセッションとしたいと考えております。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時:2018年1月26日(金)14:00-16:15

場所:新潟グランドホテル

<http://www.admedic.jp/js0036/access.html>

参加費:事前登録3,000円(2017年9月19日~12月5日)、当日 4,000円

学会ホームページ : <http://www.admedic.jp/js0036/>

【プログラム】

14:00-15:00(一般口演)

15:00-16:15(教育講演)

「がん支持療法における医療連携の展望～がん看護の教育・研究者の立場から」

坂井 さゆり先生(新潟大学大学院保健学研究科 准教授・新潟大学工学部)

「頭頸部がんサバイバーの語り ～口腔に関わる諸問題とその対応について～」

山中 紗都先生(千葉県立保健医療大学 健康科学部 歯科衛生学科 助教)

「神奈川県立がんセンターにおける口腔支持療法の現状と課題—頭頸部癌放射線療法における介入を中心に—」

光永 幸代先生(神奈川県立がんセンター 歯科口腔外科 医長)